

目次

概要

[TANDBERG Codian 製品間のコピー設定、住所録および会議データ](#)

関連情報

概要

この技術情報は Cisco TelePresence MCU 4203、Cisco TelePresence MCU MSE 8420、Cisco TelePresence IP VCR 2210、Cisco TelePresence VCR MSE 8220、Cisco TelePresence ISDN GW 3241、Cisco TelePresence ISDN GW MSE 8321、Cisco TelePresence IP GW 3510、Cisco TelePresence MCU 4505、Cisco TelePresence スーパーバイザ MSE 8050 および Cisco TelePresence MCU MSE 8510 製品に関連しています。

Q. TANDBERG Codian 製品間のコピー設定、住所録および会議データ

A. [FTP](#) か [Webインターフェイス](#) を使用して別の TANDBERG Codian 製品に TANDBERG Codian 製品の設定をコピーできます。

設定は含まれています:

- Codian 製品のコンフィギュレーションの設定
- 住所録
- 会議データ
- エンドポイント構成

設定を FTP を使用してコピーし、転送します

Codian オリジナル製品のコンフィギュレーション ファイルを保存するため:

1. FTPサービスがネットワーク > **Services** ページで有効になるようにして下さい。
2. FTPクライアントを使用して Codian 製品に接続して下さい。 ユーザー名およびパスワードを頼まれた場合、同じを管理者として製品の Webインターフェイスにログインに使用する物入力して下さい。 configuration.xml と呼ばれたファイルが表示されます。 これは製品の完全な設定が含まれています。
3. このファイルをコピーし、安全なそれをどこかに保存して下さい。

設定を Codian 別の製品にアップロードするため:

1. 復元するたいと思う configuration.xml ファイルのコピーを見つけて下さい。
2. FTPサービスがネットワーク > **Services** ページで有効になるようにして下さい。
3. FTPクライアントを使用して MCU に接続して下さい。 ユーザー名およびパスワードを頼まれた場合、同じを管理者として製品の Webインターフェイスにログインに使用する物使用して下さい。
4. 製品の既存のファイルを上書きする製品に configuration.xml ファイルをアップロードして下さい。

設定を Webインターフェイスを使用してコピーし、転送します

次のソフトウェア バージョンは Webインターフェイスを使用してバックアップと復元に能力を設定もたらしめました:

- MCU: 4.0 および それ以降
- ISDN GW: 2.0 およびそれ以降
- スーパーバイザ: 2.0 およびそれ以降

Codian オリジナル製品のコンフィギュレーション ファイルを保存するため:

1. **設定 > アップグレード**に行ってください。
2. **バックアップ ファイル**を『SAVE』をクリックしてください。
3. 安全な場所に生じる「configuration.xml」ファイルを保存してください。

設定を Codian 別の製品にアップロードするため:

1. **設定 > アップグレード**に行ってください。
2. 上書き設定に関しては、好みます上書きされるネットワークがユーザ設定を『IF』を選択してください (詳細についてはオンライン ヘルプを参照してください)。
3. **バックアップ ファイル**を『Restore』をクリックしてください。

注 同じプロセスがシャーシのブレードの間で構成情報を転送するのに使用することができます。ただし、これをする前に、設定が取り替えられているブレードからのオリジナル フィーチャーキーのコピーを保存すること確実にであって下さい。

重複した製品を設定したらのにコンフィギュレーション ファイルを使用している場合たとえば複数の MCU があるネットワークでオリジナル製品がスタティック アドレスで設定されたら、コンフィギュレーション ファイルを使用した他のどの製品の IP アドレスも再構成する必要があることに、注意して下さい。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)